

羽村堰・草花丘陵を市民のいきいの場として充実を

6月定例議会での中原議員の一般質問と答弁の要旨をお知らせします。

中原 多摩川の環境保全と行楽客のモラル向上のためのパトロールをいっそう充実させるべきではないか。また、長期総合計画に「パトロール員が、多摩川の河川環境や動植物についてのガイドを兼ねる『多摩川シルバーガイド』へと発展させます」とあるが、この計画の見通しはどうか

市長 市では、平成15年度まで環境パトロール員を配置し、多摩川周辺の「ごみの不法投棄の監視」や「ごみの持ち帰り指導」を実施していたが、その後、市民生活安全パトロールを設置したことに伴い、ごみの不法投棄の監視業務をこちらに移管している。また、行楽シーズンには、羽村堰下駐車場に整理員を配置し、「ごみの持ち帰り指導」を行っている。このほか、ボランティアの協力によるごみの収集、リサイクルセンター職員による監視や指導など、環境保全、モラルの向上に努めている。

市民生活安全パトロールの実施に伴い、環境パトロール員制度を廃止したため、「多摩川シルバーガイド」へ発展させることができなくなったので、今後は、多摩川のガイドを行うための方法を、検討していきたい。

堰のトイレの改善・・・都で改修後、市で管理を要望している

中原 羽村堰近くのトイレの清掃改善、右岸にトイレの設置、案内板の充実など都に要望してはどうか。

市長 羽村堰周辺は、観光の拠点として位置づけており、年間を通して多くの市民の皆様や観光客に散策やハイキングを楽しんでいただいている。トイレについては、東京都がそういった方々のために羽村堰園地内に設置・管理し、定期的に清掃を実施しているが、監視の目が行き届かず、汚れや破損があることから、利用者に不快感を与えているので、市は都に対し、このトイレを改修した後、市の管理とするよう要望している。

多摩川右岸のトイレについては、現在、羽村市郷土博物館と堰下レクリエーション広場のトイレが使用できるので、現状では、この2か所のトイレをご利用いただきたい。案内板については、右岸の堤防上と羽村市郷土博物館駐車場等に設置されているほか、羽村草花丘陵のハイキングコース内の分岐点等にも、コースの案内標識等が設置されており、観光客等は適切に誘導されていると考えている。

いずれにしても、羽村堰や羽村草花丘陵は、市民の憩いの場として貴重な地域なので、必要に応じて設置や改善について東京都に要望していきたいと考えている。



2006年7月16日 No.808
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷

日本共産党羽村市議団のホームページ
<http://www.jcphamura.org>
市議団控室 電話/FAX 579-1163

サラリーマン増税（定率減税廃止）など市民増税に反対しました

税賦課徴収条例改正については「この最大の問題は、定率減税の廃止。この影響額は羽村市で約1億5千万円の増、つまり市民にとって大幅増税。所得税の定率減税の廃止とあわせて、サラリーマンにとって大変な負担増。与党は“定率減税廃止の影響を受けるのはサラリーマンだけではない”と言い訳しているが、増税の影響額の8割以上がサラリーマン世帯の負担になる。政府は景気が良くなったなどというが、民間で働くサラリーマン世帯の収入は減り続けており、一方、大企業は空前の利益をあげている。景気の回復を増税の理由にするなら、サラリーマン増税でなく、大企業の法人税を元のように引き上げ、もっている大企業に応分の負担を求めるべき」と反対しました。都市計画税条例改正は、固定資産税にも連動するもので、これらの増税が市民の税負担増となり、地代や家賃への影響も心配されることから反対しました。

巨大開発、環境破壊につながる東京オリンピック招致に反対

「オリンピックは、世界の人々がスポーツを通じて交流する平和の祭典として位置づけられ、オリンピック憲章の平和の基本理念そのものには賛成だが、巨大開発の口実とされたり、環境破壊につながる計画とセットされる東京オリンピック招致には反対。都は、「世界一コンパクトな大会」というが、道路だけでも6兆円を大きく上回る規模となる巨大開発とセットとなっている。都民には福祉を切りすて、犠牲を押しつけておきながら、オリンピックを口実に不要不急の大型事業には大盤振る舞いすることは許されないと」反対しました。

6月議会 陳情に対する各会派の態度

：賛成 ×：反対

陳情書	共	ネ	民	羽	公	自	市	新
羽村駅西口土地区画整理事業に関し、住民の意思を尊重し、納得いく事業内容の説明と、行程を具体的に提示するように求める陳情書					×	×	×	×
福生都市計画 羽村駅西口土地区画整理事業の“停止”を求める陳情書			×	×	×	×	×	×

議案に対する各会派の態度

：反対 ；賛成

議案	共	ネ	民	羽	公	自	市	新
市税条例一部改正（定率減税廃止等）								
都市計画税条例一部改正								
東京オリンピック招致決議								

共：共産党（中原、高橋、市川） ネ：市民ネットワーク「いきいき広場」（門間）
民：民主党（馳平） 羽：羽村21（水野） 公：公明党（染谷、桑原、露木、石居）
自：自民クラブ（菱田） 市：市民クラブ（川崎）
新：新政会（雨宮、秋山、舩木、佐藤、中根、瀧島、濱中）